2021年3月8日
株式会社スマートバリュー
丸紅株式会社
ドルビックスコンサルティング株式会社

スマートバリュー、丸紅、ドルビックスコンサルティングによる Mobility分野における総合的DX支援サービスの提供開始について

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷順／以下、「SV 社」）、丸紅株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：柿木真澄／以下、「丸紅」）、及び丸紅の完全子会社であるドルビックスコンサルティング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：佐藤由浩／以下、「DOLBIX社」）は、2021年3月5日に業務提携契約を締結し、乗用車、商用車、建設機械、産業機械等の分野（以下、総称して「Mobility 分野」）におけるデジタルトランスフォーメーション（以下、「DX」）（*1）の総合的な支援サービスの提供を開始しました。

近年、IoT（モノのインターネット）や AI（人工知能）といったデジタル技術が急速に発展する中、企業が生産性・売上を拡大していくために自らを変革するDXが急務となっています。特に、Mobility分野においては、CASE（*2）の浸透により様々な移動用デバイスにデータが蓄積されることで、DXの源となるデータの収集が容易になり、それらを活用する動きが加速しています。このような環境において、企業のDXを支援するサービスの需要が更に高まっていくものと考えます。

クラウドソリューション事業を主業とする SV 社は、これまで、営業用車両向けの運行サービス「CiEMS」や、カーシェア事業者向けのプラットフォーム「Kuruma Base」等、様々なIoTサービスを提供してきました。SV社が培ってきたMobility分野におけるIoTサービスの構築ノウハウとシステム実装機能に、丸紅、DOLBIX社が持つ最先端の技術情報をベースとした、事業戦略・IT戦略コンサルティングサービスを掛け合わせることで、Mobility分野の企業が目指すDXを、戦略検討から開発、実装、運用まで一気通貫で支援し、企業価値向上に貢献する総合的DX支援サービスを提供していきます。

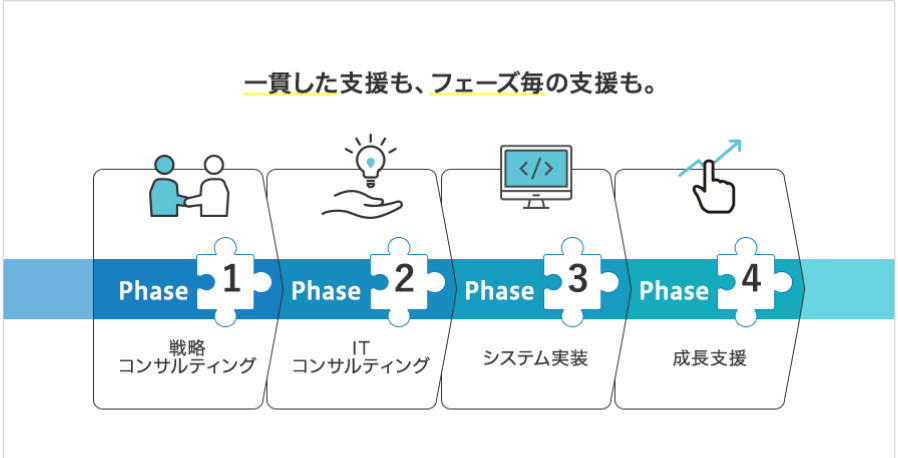
SV社、丸紅、DOLBIX社は、総合的DX支援サービスの提供を通じて、Mobility分野における新たなビジネスモデルの創出を支援先企業とともに実現していきます。

（*1）ビジネス環境の激しい変化に対応するため、企業がデータやデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革すること。また、業務、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。
（*2）自動車産業の新たな潮流を、「Connected（つながる車）」、「Autonomous（自動運転化）」、「Shared & Service（シェアリング化・サービス化）」、「Electric（電動化）」の頭文字で表した造語。

以上

＜総合的 DX 支援サービスの内容＞

SV、丸紅、DOLBIXの3社ではDXのプロセスを以下のように整理しています。
3社の提携の下、一部もしくはすべてのレイヤーを提供することができます。



Phase 1: 戦略コンサルティング

1. 社内外、国内外のリサーチを通して、クライアントビジネスを理解
2. リサーチを基に企業及びサービス展開の戦略を立案
3. 戦略の実効性を財務、組織、人材面から検証
4. サービスのグランドデザイン=“誰を、どのように幸せにするのか？”を 定義

Phase 2: ITコンサルティング

1. UX/UIデザイン設計
2. サービス要件定義

Phase 3: システム実装

1. 開発チーム構築
2. 基本計画策定
3. システム要件定義
4. 設計
5. 構築・開発
6. 保守・サポート

Phase 4: 成長支援

1. 製品リリース後の支援、改善
2. サービスオペレーションの効率化

＜会社概要＞

会社名　：株式会社スマートバリュー
代表者名：取締役兼代表執行役社長　渋谷 順
所在地　：大阪府大阪市中央区道修町三丁目 6 番 1 号　京阪神御堂筋ビル
設立年月：1947 年 6 月
資本金　：959 百万円
上場市場：東証一部（証券番号：9417）
事業内容：クラウドソリューション事業
HP　　：https://www.smartvalue.ad.jp/

会社名　：丸紅株式会社
代表者名：代表取締役社長　柿木 真澄
所在地　：東京都中央区日本橋二丁目 7 番 1 号東京日本橋タワー
設立年月：1949 年 12 月
資本金　：262,686 百万円
上場市場：東証、名証一部（証券番号：8002）
事業内容：国内外のネットワークを通じた、ライフスタイル、情報・不動産、フォレストプロダクツ、食料、アグリ事業、化学品、エネルギー、金属、電力、インフラプロジェクト、航空・船舶、金融・リース事業、建機・産機・モビリティ、次世代事業開発、その他の広範な分野における輸出入（外国間取引を含む）及び国内取引、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等
HP　　：https://www.marubeni.com/jp/

会社名　：DOLBIX CONSULTING Inc.（ドルビックスコンサルティング株式会社）
代表者名：代表取締役社長　佐藤 由浩
所在地　：東京都中央区日本橋室町二丁目 1 番 1 号
設立年月：2020 年 12 月
資本金　：500 百万円
事業内容：企業の DX を全面的に支援するコンサルティングサービスの提供
HP　　：https://www.dolbix.com/

＜本件に関するお問い合わせ先＞

・株式会社スマートバリュー　経営管理 Division

メールアドレス　　：info@g.smartvalue.ad.jp

お問い合わせフォーム：https://www.smartvalue.ad.jp/cgi-bin/inquiry.php/1

・丸紅株式会社 広報部

お問い合わせフォーム：https://www.marubeni.com/jp/contact_form/form.php?category=news

・DOLBIX CONSULTING Inc.

メールアドレス　　：contact@dolbix.com

＜関連プレスリリース＞

2021 年 1 月 22 日

DX 支援を担う新会社「ドルビックスコンサルティング」の設立について

https://www.marubeni.com/jp/news/2021/release/00007.html

【Appendix】

＜SV 社の当該領域における事例＞

（A）株式会社しぇあくる：https://sharekul.jp/

G ホールディングス株式会社から独自サービスを生み出したいという相談を受け、以下のサービスの戦略検討からシステム実装まで行い、事業運営する株式会社しぇあくるを共同設立しました。サービス開始後も、運用体制構築支援、営業支援等を実施しています。



2019.09～

法人が所有する社用車の利用を業務用と私用に分け、従業員とシェアリングできる新しいカーシェアリングサービスです。

1. クルマに関わる費用負担を低減
「しぇあくる」を利用することにより、「業務利用」と「私的利用」の切り分けを厳密に行い、企業側で発生しているクルマの負担費用を軽減することができます。また一方で、従業員側にとっては、マイカーの保有に必要なクルマの取得コスト、維持コストと比較して、安価な費用負担でクルマの利用が可能となります。

2. 福利厚生の一環として人材の定着率向上
単身赴任での転勤に伴うクルマの調達や、都心部への転勤によるマイカーの手放しなどのニーズに対応することができ、負担軽減、利便性向上により従業員のエンゲージメント向上に繋がります。また、利用目的ごとにクルマを乗り換える必要がなくなるため、通勤途中の買い物など私用での利用がしやすくなり、企業の働き方改革に寄与いたします。

3. クルマに関わるリスク管理の強化
しぇあくるの利用を通じて、借上車両に関する「業務利用」と「私的利用」を厳格に管理可能となるため、コンプライアンスを含む借上車両のリスク軽減を図ることができます。また、柔軟な車種選定などが可能になり、従業員のモチベーション向上、企業のブランディング戦略、対外的なPRに繋げることが可能になります。

（B）株式会社西出自動車工作所：http://www.nishide.co.jp/

整備業界の DX をリードし、整備工場の業務効率化検証や新たなビジネスモデル・事業計画の立案、オートオークションとの連携に関する PoC を行い、以下の予防整備プラットフォームを構築中です。また、プラットフォーム構築後のユーザーインターフェース（UI）改善及び、プラットフォームに蓄積されたデータの利活用方法に関しても支援を予定しています。

